



ら ぶ っ く La·BOOK

9月号

No.27

明科図書館で行われた

朗読駅伝「鱒物語」

安曇野市図書館は、長野県図書館協会と共催して8月3日(日)に“青木裕子さんと一緒に朗読駅伝鱒物語”を「明科子どもと大人の交流学習施設・ひまわり」を会場に開催し、約90名の参加がありました。

10名の朗読者は、地元特産の「信州サーモン」にちなみピンクのTシャツに身を包んで、鱒が登場する文学作品に気持ちを込めて朗読しました。



元NHKアナウンサーの青木さんの講評では、「聞いていただきたいという思いがあられた朗読で、男性の朗読もすてきでした。これからも挑戦してみてください」とのこと、声に出して読む朗読の魅力と聞いて味わう文の魅力を教えられました。

特産のニジマスの円揚げやサーモンの手まりずしに人気が集まり、信州朗読駅伝ーおいしい信州ふーど(風土)ーを知った朗読駅伝でした。

尚、明科図書館では、鱒(川の魚)をテーマに企画展示しています。



三郷図書館

奮闘! 調べもの日記(シファレンス)

「植原悦二郎(1877~1962)

憲法学者から政治家へ」



1877年(明治10年)南安曇郡明盛村(現安曇野市三郷)生まれ。22歳の時単身渡米、1907年(30歳)にワシントン大学を卒業後、ロンドン大学経済学政治学大学院に進み3年後博士号を取得しました。帰国後は明治大学教授として政治学や比較憲法学を講じました。大日本帝国憲法の問題点を指摘した植原の英文著書(1910)は、英語世界において基本書的位置をしめ、後の日本国憲法の制定に至る影響を確認することができます。

1917年(40歳)、犬養毅首相に請われ政界入り、後に衆議院副議長(1932~1936)を務め、戦後は吉田内閣で国務大臣や内務大臣を歴任しました。

彼を師と仰いだ田中重弥(第一法規出版(株)元社長)は、『植原悦二郎と日本国憲法』の中で次のように評しています。「時代を見透す力は、非凡というより神技に近い。これだけの洞察力をもった人は、ちょっと同世代の学者、政治家の中にはいなかった…」と。

<関係資料>

- 『八十路の憶出』/植原悦二郎回顧録刊行会編 1963
- 『植原悦二郎と日本国憲法』/植原悦二郎十三回忌記念出版刊行会 1974
- 『清沢 冽と植原悦二郎』/高坂邦彦著 2001
- 『日本国憲法制定の系譜Ⅰ』/原秀成著 2004
- 『植原悦二郎集』/高坂邦彦 長尾龍一編 2005

私と図書館

利用者 古久保 斗志

私は、豊科図書館に毎日通っています。浅間温泉に住んでいながらなぜ、豊科図書館には、魅力的な司書さんがいるからです。それに、かわいい娘に毎日会えるのです。そう、年のころ4・5歳の。

豊科図書館は、雰囲気がいいです。本棚や机の配置にゆとりがあり、ここに来ると心が休まります。

ここに来る人たちには温かい人たちがいて、初めて会った人でも気軽に筆談に応じてくれます。その中で、飲み友達も一人できました。

浅間温泉から豊科図書館に行く時、アルプス公園の脇を通り平瀬橋に出ます。この橋の峠から視界が開けます。広々とした豊かな安曇平が広がり、高瀬川・穂高川・犀川が千曲川と合流し、やがて信濃川となって日本海に注ぎます。西の空を仰げば、雄大な北アルプスが聳えています。ここを通過、一つの魅力です。



8月貸出ランキング

一般書

- 1 聖女の救済／東野圭吾
- 〃 八月の六日間／北村 薫
- 〃 平凡／角田光代
- 4 失踪都市／笹本稜平
- 〃 白ゆき姫殺人事件／湊かなえ
- 〃 夢幻花／東野圭吾
- 7 永遠の0／百田尚樹
- 〃 神様のカルテ 3／夏川草介
- 〃 銀翼のイカロス／池井戸潤
- 〃 星星の火／福田和代
- 〃 破門／黒川博行
- 〃 舟を編む／三浦しをん
- 〃 かもめのジョナサン／リチャード・バック
- 〃 マスカレード・ホテル／東野圭吾
- 〃 豆の上で眠る／湊かなえ
- 〃 夜明けの街で／東野圭吾
- 〃 ロスジェネの逆襲／池井戸潤
- 〃 わけあり師匠事の顛末／佐藤雅美

児童書

- 1 かいけつゾロリのママだーいすき／原ゆたか
- 〃 バムとケロのそらのたび／島田ゆか
- 3 かいけつゾロリの大金持ち／原ゆたか
- 〃 バムとケロのにちようび／島田ゆか
- 5 あそびましょ／かどのえいこ
- 〃 おつきさまこんばんは／林 明子

AV資料

- 1 崖の上のポニョ／宮崎 駿監督
- 〃 ハリー・ポッターと賢者の石／クリス・コロンバス監督
- 3 おじゃる丸／大地丙太郎製作
- 〃 きかんしゃトーマス入門編／デビッド・ミットン監督
- 4 岳／片山 修監督

中央図書館から

本のソムリエ(職員) おすすめ本

・今回は、職場体験実習生からの紹介です。

一般書

『知っておきたい

ここが変だよ日本の英語』

グローバルランゲージインスティテュート監修/西東社編

表紙

日本人が話す英語。普段正しいと思って使っている英語でもネイティブが聞いたらビックリ!!全然意味が変わってしまうんです。

日本の英語は、少し堅すぎるようです。みなさんもこの本を読んでネイティブの英語を目指してみたいですか?いろいろな表現が

載っていてとても楽しめる一冊です。

児童書

『はやくねてよ』

あきやま ただし/岩崎書店

表紙

夜、ねむれない時にあなたは何をしますか?

こうたろうくんは、まず最初にブタを一匹・二匹と数え始めます。ブタを何匹も数えて、柵の中がブタでいっぱいになってもこうたろうくんはまだねむれません。次にこうたろうくんが数えはじめたものとは?

ベッドに入った時、ふと思い出せる一冊です。

豊科図書館・明科図書館 休館のお知らせ

年1回の特別整理期間と休館日のため、豊科図書館は9月22日(月)～29日(月)、明科図書館は9月29日(月)～10月6日(月)の8日間は休館しますので、ご理解とご協力をお願いします。



編集・発行・お問い合わせ



中央図書館 ☎84-0111
 豊科図書館 ☎71-4022
 三郷図書館 ☎76-3078
 堀金図書館 ☎72-5796
 明科図書館 ☎62-1122

図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます)

<http://www.city.azumino.nagano.jp/tosho/index.htm>

※編集後記※
 安曇野教育研究集会「子どもの読書教育」の分科会に参加しました。先生や保護者のみなさんが、持参した本を見せあい、読み聞かせやブックトークを行ってよかったこと、読んでほしい本についてグループで話し合いました。「本は、いい人間関係を作っている」と実感した時間でした。

